



2019年7月12日

各 位

会社名 株式会社 東 名
代表者名 代表取締役社長 山本 文彦
(コード番号: 4439 東証マダース・名証セントレックス)
問合せ先 取締役管理本部長 関山 誠
(TEL 059-330-2151)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、最近の業績動向を踏まえ、2019年4月3日に公表いたしました2019年8月期の通期連結業績予想について、下記のとおり上方修正することといたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2019年8月期通期連結業績予想数値の修正 (2018年9月1日～2019年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	10,764	535	529	464	208.81
今回修正予想 (B)	10,856	589	638	547	246.03
増減額 (B-A)	92	53	109	82	—
増減率 (%)	0.9	10.0	20.7	17.8	—
(ご参考) 前期実績 (2018年8月期)	9,894	350	416	578	275.33

(注) 2018年12月14日付で普通株式1株につき200株の株式分割を行っておりますが、2018年8月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。

2. 修正の理由

中小企業・個人事業主の事業インフラとして欠かせないインターネットや固定電話をはじめとしたオフィスに関するサービスをワンストップで提供する当社オリジナルブランド「オフィス光119」の契約保有回線数が堅調に推移したこと、顧客のエネルギーコスト削減への関心が高いことに加えて、「オフィス光119」サービスとのセット割引により、電力の小売代理店事業の契約数が順調に推移したことから、売上高が前回公表の業績予想を上回る見込みであります。

また、生産効率の高い人員配置やリスティング広告の運用等、当初計画以上に効率的な事業運営が実現されたため、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益ともに前回公表の業績予想を上回る見込みであります。

(注) 上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上